

新幹線肘掛けにカミソリの刃 悪質な列車妨害に警戒を！

10月25日19時30分頃、東京仕業検査車両所・庫12番線で、仕業検査を行っていたN700系Z25編成6号車17番D席の肘掛けの裏側に、カミソリの刃がガムテープで貼り付けられているのが発見されました。これにより、清掃中のSMT社員が手を切るケガをしました。この事件で、警察が捜査に入った模様です。

組織内候補「たしろかおる」が当選して以降、一部国会議員、JR連合、一部ジャーナリズムなどから悪質な革マルキャンペーンが繰り返されています。その質と量はかつてない規模です。また、これと連動するかのよう、JR東日本を中心に列車妨害が頻繁に発生しています。

私たちは、カミソリの刃の事件を単なるいたずらとして捉えるのではなく、警戒心を持っていかなければなりません。

一方、権力などは、この事件を利用して組織破壊攻撃をかけてくることは容易に想像できます。日常の報告・連絡・相談を強化し、組織破壊攻撃を許さない体制をつくらう！

**革マルキャンペーン・組織破壊攻撃に、
警戒心を持って報・連・相を強化しよう！**